

令和8年熊本地震への経済産業省の対応（8月8日（土）時点）

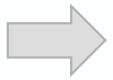
1. エネルギー・インフラの状況

	状況
電力	熊本県で約4.9万戸の停電が発生。高圧線に加え低圧線も停電は復旧済み。 引込線を原因とする停電は、連絡いただき次第、原則当日の解消を目指す。（九州電力送配電が24時間体制の相談窓口を設置。九州電力送配電及び電気工事業者が連携して対応する体制を構築。）住民の方々からの復旧依頼件数は、7日（金）時点で4件（1日時点：約1,500件）。相談窓口について、避難所で周知するとともに、順次、状況を確認し各戸に掲示・投函。
発電所	火力発電所※1・原子力発電所※2ともに、運転継続中。 ※1：九電・電源開発保有の発電所、※2：川内①②号機・玄海④号機
都市ガス	都市ガス 八代市で約8,900戸供給停止のうち、約4,500戸で供給再開済。 市街地北部区域（約3,000戸）：約2,800戸で供給再開済。 ※残りは、液状化により導管の損傷個所が多い区域の約200戸と家屋倒壊の7戸。 市街地南部区域（約5,900戸）：約1,700戸で供給再開済。 順次供給再開を進め、家屋倒壊及び液状化の深刻な区域を除き、北部の残る区域及び南部区域中部は週明け、南部の残る区域は来週中に概ね復旧する見通し。 事業者にて、要請のあった病院や避難所への移動式ガス発生装置の配備を実施。希望されるご家庭にはカセットコンロを配布。
SS （ガソリンスタンド）	営業中67（被害の大きかった八代市、宇城市、氷川町のガソリンスタンド73か所の9割超。）復旧見込み：①人員確保後1か所、②8/15頃まで2か所、③数か月以上3か所 上記の他、震度6弱以上を記録した13市町村（熊本市、合志市、上天草市、宇土市等 計250か所）については、営業中248、営業不可2 八代市の出荷基地を活用するなど、通常時の最大4倍程度の供給力を確保。

2. 物資支援

- 被害の大きかった八代市・宇城市・宇土市・氷川町で9割以上のコンビニ（95店舗/100店舗）が営業。当該4市町等の被災地域の物量改善に向け、優先的な迂回ルート等をコンビニ各社に伝達し、活用開始。県内全体787店舗中、休業店舗数は、29日（水）時点：211店舗 ⇒ 7日（金）9時時点：7店舗（前日同）。
- 業務用エアコンは12か所要請、うち4か所で設置済、さらに8か所で設置中。循環型シャワー（WOTA）は73台設置済。
仮設・簡易トイレや段ボールベッド、熱中症対策用品、衛生用品、ブルーシート等も順次熊本の物流拠点に到着。大手物流会社による配送支援もトラック最大24台まで拡充

3. 中小企業・小規模事業者への支援

- ◆ 災害救助法の適用（熊本県10市10町1村に適用） ◆ 相談窓口（20か所）を設置
◆ 資金繰り支援等*を実施
* ①災害復旧貸付等の実施、②セーフティネット保証4号（100%保証）の適用、③既往債務の返済条件緩和等の対応、④小規模企業共済災害貸付の適用
- ◆ 中小企業分野の局地激甚災害の指定（熊本県御船町）について、7日（金）に総理より見込み公表。

4. サプライチェーンの状況

- 一部の半導体関連工場では、設備等の確認・点検のため操業を停止していたが、TSMC熊本や三菱電機、ルネサスなど、稼働を再開している工場も増加。
- 一部の自動車部品工場において、設備等に被害が発生し操業を停止していたが、アイシン九州は8/2から一部部品の生産を再開。
一部の完成車メーカー（OEM）では、部品メーカーの被害状況の確認等を優先し、生産を一部停止（8/8～8/16自動車メーカーはお盆休みのため非稼働）。

※ 8日（土）時点で、経産省本省12名・九州経産局7名・九州保安監督部2名、合計21名を熊本県庁・市町の現場へ派遣。

■インフラ復旧

○TEC-FORCEの活動

被災状況調査班等 延べ626名(本日は5市町14班を派遣)

①熊本市【給水支援】(8/1～)

- ・熊本市上下水道局にて給水支援を実施

②宇土市【被災状況調査(河川)】(8/7～)

- ・6班26名体制で宇土市内における河川の被災状況調査を実施

③甲佐町【建設機械】(7/29～)

- ・災害対策車両の調整等を実施

④氷川町【支援要請】(8/5～)

- ・氷川町の要請を受け、災害ボランティアセンターの執務室として、対策本部車を派遣

⑤その他県内【港湾】(7/29～)

- ・八代港(八代市)にて船舶による給水支援



TEC-FORCE活動状況
(R8.8.8 宇土市内)

○直轄施設(河川、道路、港湾など)

(1)高速道路、直轄国道

・高速道路

E3A 南九州道(八代JCT～田浦IC):3区間:道路損壊、橋梁損傷

※日奈久IC～田浦IC:1区間:緊急車両通行可。特に日奈久IC上り線出口のルートが複雑なため
通行時は注意が必要。

・直轄国道(直轄高速除く)

被災による通行止め:なし

(2) 河川

- ・国管理河川では点検が完了し、3水系 8河川※91箇所では堤防天端のクラックなどの被害を確認。
- ・堤防の沈下や亀裂、はらみ出し等が生じた球磨川の堤防3箇所では緊急災害復旧工事に着手。比較的損傷が軽微な88箇所(白川3箇所、緑川44箇所、球磨川41箇所)も順次応急復旧工事に着手。
- ・8月7日を以て、対象全91箇所について、応急復旧完了。

(3) 港湾

- ・八代港では、地震動による岸壁の変位及び液状化による噴砂や、沈下等が発生。
- ・耐震強化岸壁については7月29日に応急復旧を行い、コンテナ岸壁は7月30日に港湾空港技術研究所等の調査官の助言を得て利用可能と判断。
- ・その後も現地調査結果を踏まえた利用可否判断を順次行い、現在、八代港外港地区は5バースの利用が可能。
- ・各利用可能な岸壁に、海上保安庁や海上自衛隊、港湾局等の船舶が支援物資の輸送、給水、入浴等の支援を実施。

- ・ 8月9日、E3九州道宮原SAから八代IC間の緊急車両の通行が可能となる見込み。
- ・ さらに、8月9日の週に、E3九州道全線で緊急車両の通行が可能となる見込み。

- ・災害発生時における道路交通の確保と円滑な交通マネジメントの実現のため、関係機関が連携し九州地方整備局が中心となり「熊本県災害時交通マネジメント検討会(令和8年熊本地震)」の第4回会合を8月7日に開催し、「お盆期間中の交通混雑緩和のためのご協力をお願い」を発表

- ・8月3日午前7時までに八代鏡宇土線(県道14号)の倒壊建築物の撤去が完了し、同時に国道3号(宇城・八代地域)の迂回路として、交通集中の分散を実施。(迂回路看板により誘導)

- ・ 8月8日朝、国道3号(氷川町大野～八代市岡町中)で8月4日から実施していた『ピンポイント路面改善作戦』が完了、同施工区間において走行速度を改善

- ・ 渋滞対策として、引き続き、道路規制情報、渋滞情報等について、道路情報板、各機関HP、SNS等により提供
- ・ 特に、八代市周辺の交通状況については以下のHPで毎日更新（国土交通省道路局HP）

https://www.mlit.go.jp/road/road_fr4_000201.html



高速道路の状況(8/8 6:00時点)

第4回熊本県災害時交通マネジメント検討会の開催

お盆期間中の交通混雑緩和へのご協力のお願い

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和8年8月7日
九州地方整備局 道路部
熊本河川国道事務所

第4回 熊本県災害時交通マネジメント検討会 (令和8年熊本地震)の開催結果について

- 令和8年7月28日からの地震により、高速道路・国道・県道等が被災し、被災箇所周辺の道路に交通渋滞が発生しているところです。
- 「第4回熊本県災害時交通マネジメント検討会」を開催し、被災・復旧状況、交通状況、これまでの取組み状況及び今後の取組について情報共有及び議論を行いましたので、その結果を別添のとおりお知らせします。
なお、最新の道路交通状況については、各道路管理者のHP等をご確認ください。

■開催日時

日 時：令和8年8月7日（金）

会議形式：WEB開催

内 容：①被災・復旧状況
②交通状況
③これまでの取組み状況
④今後の取組

【問い合わせ先】

■ 国土交通省 九州地方整備局 道路部 TEL：092-476-3529
道路計画第一課長 矢野 横一
道路計画第一課 課長補佐 池田 敏彦

国土交通省 九州地方整備局 九州運輸局

熊本県

NEXCO 西日本 九州支社

いのちとくらしをまもる
防災減災

重要・緊急

令和8年8月7日
国土交通省九州地方整備局
国土交通省九州運輸局
熊本県
西日本高速道路株式会社九州支社

令和8年熊本地震に伴うお盆期間中の交通混雑緩和へのご協力のお願い

- 令和8年7月28日に発生した地震により被災した箇所については、関係者一丸となって復旧を進めるとともに、熊本県災害時交通マネジメント検討会※により関係機関が連携し、交通への影響の軽減に取り組んでいます。
- 熊本地震の影響により、九州自動車道（松橋IC～えびのIC間）および南九州自動車道（八代JCT～田浦IC）が通行止めとなっているほか、九州新幹線（熊本駅～新水俣駅間）やJR鹿児島本線（宇土駅～八代駅間）の運休が続いています。
被災地域では道路の通行止めや徐行区間などの影響により、慢性的な交通渋滞が発生しています。
- このような状況から、通常でも混雑するお盆期間中は、例年以上の交通渋滞の発生が懸念されます（別添参照）。
- 皆様には、不要不急のお出かけをできるだけお控えいただくとともに、やむを得ず移動される場合は、相乗りの呼びかけ、移動時間帯の変更及び迂回路をご利用いただくなど、交通の分散にご協力をお願いいたします。
- 皆様のご協力が、被災地周辺の交通の円滑につながります。
ご理解とご協力をお願いいたします。

※熊本県災害時交通マネジメント検討会については、以下をご覧ください。
https://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/r80728kumamotozisinn.html

■被災者支援

○応急給水

- ・「現地応急給水支援本部」において、国土交通省の現地派遣職員が日本水道協会と連携し、自衛隊等による給水活動とも調整しながら、避難所・医療機関に加え、新たに福祉施設などの重要施設における給水ニーズを把握し、優先度を踏まえ応急給水を実施。引き続き、自衛隊の協力や、巡視船等からの給水により、応急給水の量や頻度を向上。
- ・給水車 合計177台(国 18台、日本水道協会 102台、自衛隊 57台)
- ・水資源機構が保有する可搬式浄水装置について設置し、8/4 11:00より稼働開始。



○上下水道の復旧見込み

- ・8月末の断水解消に向け、上下水道の応急復旧に全力で取り組む。
 - ・毎日10時時点で応急復旧状況を更新(国交省HP)
- 8/8 10:00時点で、断水戸数は約36,400戸(八代市、宇城市、氷川町)

水道

○ 水道については、発災後、最大で約108,000戸が断水する状況となりましたが、国土交通省及び日本水道協会より水道技術者を全国から派遣し、点検・応急復旧作業を進めており、8日10時時点断水戸数は約36,400戸（八代市、宇城市、氷川町）まで減少。

○ 今後の復旧見込みは以下の通り。

市町村	地区	断水解消見込み
八代市	旧八代市地区	8月末
	日奈久地区	解消
	鏡町・千丁町	8月末
	東陽町	解消
	泉町	解消
宇城市	松橋地区	8月末
	小川地区	8月末
	豊野地区	8月末
	不知火地区の一部	解消

市町村	地区	断水解消見込み
甲佐町	船津地区	解消
	南三箇地区	解消
	中山地区	解消
	津志田地区	解消
	有安地区の一部	解消
氷川町		8月末

※下線部は、今回新たに断水が解消した地区

※避難所、医療機関、福祉施設等の重要施設につながる管路については、上下水道一体で優先的に復旧を図る。

下水道

○ 下水道については、国土交通省、全国の自治体※、日本下水道事業団より下水道技術者を派遣し、点検・応急復旧作業を実施。

※日本下水道協会の全国の相互支援ルールに基づき派遣

○ 8/6までに点検はすべて完了し、2自治体(宇城市、氷川町)において応急復旧作業を進めているところ。
8日10時時点で、作業完了の見込みは以下の通り。

○ なお、応急復旧作業中の地区においても下水道は使用可能。

市町村	地区	作業完了見込み
熊本市	熊本市北区の一部	完了
八代市	旧千丁町、旧鏡町	完了
	旧八代市	完了
	新八代駅周辺地区	完了
宇土市	宇土市街地	完了
宇城市	旧小川町	8月中旬
	旧松橋町、旧不知火町	完了
氷川町	旧竜北町	8月中旬
	旧宮原町	8月中旬

※下線部は、今回新たに完了した地区

■被災者支援

○船舶等による直接的な給水スポットとしての活動

- ・地方整備局・海上保安庁の船舶による給水・入浴支援の場所・時間等が一目で分かるよう、SNSを活用した情報発信を実施中(毎日更新)。
- ・八代港において、昨日8/7(金)までに約459トン、本日8/8(土)に約43.3トン(12:00時点)の給水支援を実施。
- ・三角港において、昨日8/7(金)までに約358トン、本日8/8(土)に約5.0トン(12:00時点)の給水支援を実施。

○入浴支援

- ・八代港において、8/1(土)から計1,264名への入浴支援を実施。
- ・三角港において、7/30(木)から計599名への入浴支援を実施。



給水支援の様子

(調査観測兼清掃船「海輝」・「海煌」、八代港)



入浴支援の様子

(測量船「平洋」、三角港)

国土交通省(現地対策本部)からの報告

○ 国土交通省港湾局と海上保安庁は、船舶による給水や入浴等の支援の場所が複数となっている状況を踏まえ、支援の実施場所や時間、支援の内容等の情報について、連携してXを通じ情報発信中。

✈ 固定
国土交通省港湾局 @MLIT_Port · 13h
#令和8年熊本地震を受け、#国土交通省港湾局・#海上保安庁 他各機関が連携し、#船舶を活用した支援を実施しています。
本日も#八代港、#三角港において#給水、#入浴 支援等を行います。
x.com/mlit_kyushu_kou
x.com/JCG_10th_RCGH
x.com/ModJapan_saigai
facebook.com/suisan-japan-jfa

おける給水・入浴支援等実施場所・時間等詳細 2026年

地図No.	場所	支援の種類	時間	対象	備考	船名(所属)
①	内港地区-4.5m岸壁	給水	11:00-17:00	市民向け(飲料水)	・給水希望者は容器を持参してください。 ・配布量は1回あたり5リットル程度です。	海煌 (九州地方整備局)
②	外港地区-14m岸壁	給水	08:00-22:00	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	・給水希望者は容器を持参してください。	れいめい (海上保安庁)
③	外港地区-14m岸壁 ※現地へはバス送迎 「集合場所: 桜十字 ホールやしろ」	入浴	12:00-19:30 ※バス出発時刻	市民向け	・入浴支援中、携帯充電可能。	れいめい (海上保安庁)

おける給水・入浴支援等実施場所・時間等詳細 2026年

地図No.	場所	支援の種類	時間	対象	備考	船名(所属)
①	B岸壁				水産庁のSNS等でご確認ください。	白鰐丸 (水産庁)
②	A岸壁				防衛省・自衛隊のSNS等でご確認ください。	げんかい (海上自衛隊)
③	新C岸壁	給水	0:00-24:00	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	・給水希望者は容器を持参してください。	さつま (海上保安庁)
		入浴	13:00-18:30 (シャワーのみ)	市民向け	・入浴支援中、携帯充電可能。	

八代港における給水・入浴支援等実施場所・時間等詳細 2026年8月8日(予定)

地図No.	場所	支援の種類	時間	対象	備考	船名(所属)
①	内港地区-4.5m岸壁	給水	11:00-17:00	市民向け(飲料水)	・給水希望者は容器を持参してください。 ・配布量は1回あたり5リットル程度です。	海煌 (九州地方整備局)
②	外港地区-14m岸壁	給水	08:00-22:00	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	・給水希望者は容器を持参してください。	れいめい (海上保安庁)
③	外港地区-14m岸壁 ※現地へはバス送迎 「集合場所: 桜十字 ホールやしろ」	入浴	12:00-19:30 ※バス出発時刻	市民向け	・入浴支援中、携帯充電可能。	れいめい (海上保安庁)

三角港における給水・入浴支援等実施場所・時間等詳細 2026年8月8日(予定)

地図No.	場所	支援の種類	時間	対象	備考	船名(所属)
①	B岸壁				水産庁のSNS等でご確認ください。	白鰐丸 (水産庁)
②	A岸壁				防衛省・自衛隊のSNS等でご確認ください。	げんかい (海上自衛隊)
③	新C岸壁	給水	0:00-24:00	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	・給水希望者は容器を持参してください。	さつま (海上保安庁)
		入浴	13:00-18:30 (シャワーのみ)	市民向け	・入浴支援中、携帯充電可能。	

※ 時間等が変更になる場合がありますので、最新情報は本文にリンクのある九州地方整備局、第十管区海上保安本部のSNS等でご確認ください。
※ 台風の影響により、当面の間、船舶による給水・入浴支援等を縮小・休止する可能性があります。

https://x.com/MLIT_Port/status/2085742775698640924

【熊本県公式】 気になる！くまもと @KumamotoPre_koh · 13m
8月2日に八代港・三角港にて給水支援が行われます。

国土交通省港湾局 @MLIT_Port · 1h
#令和8年熊本地震の発生を受け、#国土交通省港湾局・#海上保安庁では、#船舶を活用した支援を実施しています。
本日も#八代港、#三角港において#給水支援等を行います。
引き続き、被災地の早期復旧・復興に向けて取り組んでまいります。
x.com/mlit_kyushu_kou...

熊本県Xでもリポストし、情報発信

■被災者支援

○緊急物資輸送

2次輸送(県→市町村の拠点輸送)は県トラック協会が輸送を手配中。3次輸送(市町村→避難所等)については各自治体が運送事業者のサポートも得ながら対応中。

○緊急物資輸送(雨漏り対策支援)

(一社)日本建設業連合会等を通じて、土嚢袋約20万袋を配布済(宇土市・美里町・菊陽町・山都町・八代市・氷川町・上天草市)。

あわせて、ブルーシートについては九州地方整備局と日本建設業連合会九州支社との災害協定に基づき、県・各市町へ累計約19,000枚を配布。



宇城市ブルーシート配送完(R8.8.5)



宇土市ブルーシート配布状況

○住宅

・(独)都市再生機構において、被災者向けの住宅提供として、UR賃貸住宅を全国で140戸確保。8月7日より受付開始。

・被災者の住まいの確保に関する情報をとりまとめ、8月7日より国土交通省HPに掲載

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk3_000188.html

(公営住宅等の提供、賃貸型応急住宅の提供、(独)住宅金融支援機構による災害復興住宅融資等、被災住宅の補修等に関する相談窓口、住宅リフォーム事業者等に関する情報)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和8年熊本地震に係る災害派遣について

令和8年8月8日
防衛省

概要

- 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。
- 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 昨日（7日）、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。

昨日 （7日） の 自衛隊の 主な活動

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面特科連隊（北熊本・熊本）、陸自第8高射大隊（北熊本・熊本）、海自艦艇1隻（げんかい）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自西部航空警戒管制団（春日・福岡）等

【給水支援活動】

- 八代市や宇城市をはじめとする市町の計29箇所において、給水車57両により、引き続き給水支援活動を実施。

【入浴支援】

＜宇城市（1箇所）＞

- 海自多用途支援艦「げんかい」、海自呉入浴支援隊・三角港緑地公園の「げんかい」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「げんかい」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。

＜氷川町（1箇所）＞

- 空自第5航空団、空自西部航空警戒管制団・氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。（男性：1600～1800、2100～2200、女性：1400～1600、1800～2100）

※ 昨日（7日）、強風等の影響で、熊本市の「火の君文化センター」、宇城市の「小川防災拠点センター」、宇土市の「宇土市役所」の3箇所と、「くにさき」及び「はくおうⅡ」を含む八代港での入浴支援は中止しております。

【補助作業】

- 陸自西部方面特科連隊及び陸自第8高射大隊が、八代市及び宇城市において、業者の実施するブルーシート展張作業時の地上における補助作業（ブルーシートを固定するための土のう作成・輸送等）を実施。

【連絡員の派遣状況】

- 熊本県庁等に、最大10箇所・延べ約29名派遣。

活動の様子（8月7日）



【宇土市】福祉施設へペットボトル飲料水を輸送する隊員 ※8/2撮影



【八代市】海自「くにさき」から給水する陸自給水車 ※8/5撮影



【八代市】病院へ給水を行う陸自隊員 ※8/5撮影



【宇城市】海自「げんかい」艦内入浴 ※8/5撮影



【八代市】陸自隊員が作成した土のう



【八代市】土のう搬入時の県及び市との連携